

新しい都を求めて

平城京の魅力は既に失われており、桓武天皇の遷都決意は必然的な流れであった。遷都後も平安京の造営を段階的に進めていく一方で、桓武は予てより課題であった東北支配にも着手した。桓武の2大事業「軍事と造作」は大変な人手を要したが、その後の行方はどうか。ここに平安京が今日「未完の都」と称される所以がある。

○軍事と造作

●遷都の決意

天智系の光仁天皇に次いで、子の⁽¹⁾ _____ 天皇が即位した。

⇒(1) は次の3点が平城京の問題であると考えた。

- ①平城京は天武系の都
- ②平城京の仏教勢力の台頭と弊害（道鏡の政治介入など）
- ③水上交通に不便な立地（大きな河川がない）

↓

大和国を離れて、^{やましらのくに}山背国へ遷都することを決めた。



図1 桓武天皇

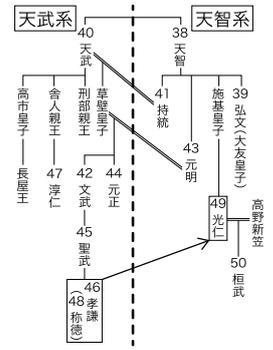


図2 天武系と天智系

●2度の遷都

784年、⁽²⁾ _____ へ遷都

→造営を主導した式家の⁽³⁾ _____ が暗殺された。

→^{さわら}早良親王が罪を疑われ、非業の死を遂げた。

⇒親王の祟りか、疫病や飢饉が相次いだので、(2) を放棄した。

↓

794年、⁽⁴⁾ _____ へ遷都

⇒以降、鎌倉幕府が開かれるまでを平安時代と呼ぶ。

◇^{わけのきよまる}和気清麻呂の意見で遷都し、遷都後に山背国を山城国に改名

◇遷都後も京は未完成で、残りの造営が段階的に進行

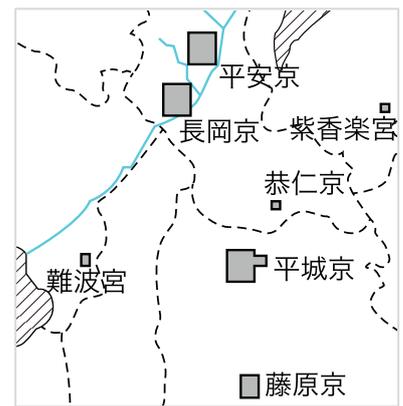


図3 都と地理的条件

*斜線…難波津・琵琶湖、実線…淀川

●軍団の廃止—労働力確保

東北・九州を除き、諸国の⁽⁵⁾ _____ は次の問題から廃止された。

- ①国司が自分たちの田地開墾のために私的に使役
- ②重い負担のため、兵の質の低下が顕著
- ③2大事業で農民の労働力が必要

⇒(5) に代わり、郡司の子弟や有力農民を⁽⁶⁾ _____ に選出した。

◇(6) …諸国に設置された少数精鋭の軍事組織

●桓武の2大事業

桓武天皇は、諸国の農民を動員して次の2大事業に取り組んだ。

①⁽⁷⁾ _____ …蝦夷の平定事業

②⁽⁸⁾ _____ …平安京の造営事業

⇒特に、東北地方の蝦夷平定は早急な課題であった。

◇780年（光仁天皇の御代）、^{これほりのあざまる たが}伊治皆麻呂が多賀城を焼討ち

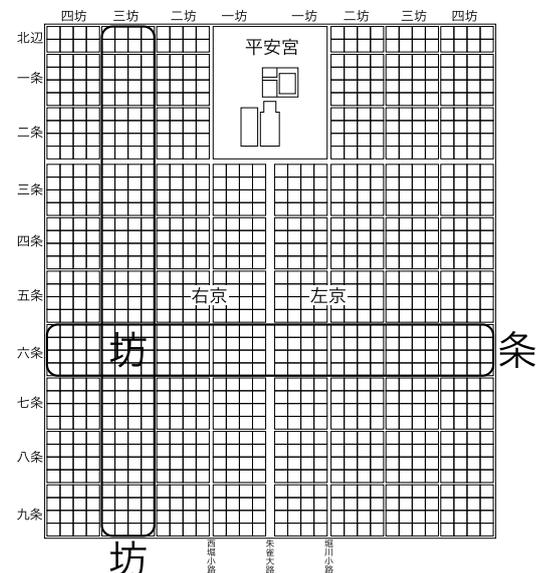


図4 平安京の条坊制

●軍事—蝦夷平定

征東大使である紀古佐美は、蝦夷との戦いで大敗した。



桓武天皇は、武勲をあげていた⁽⁹⁾ _____ を、
⁽¹⁰⁾ _____ に任命した。

⇒(9) は次の3つを成し遂げた。

①802年、蝦夷の族長阿弼流為を帰順（蝦夷平定の決定打）

②802年、⁽¹¹⁾ _____ を築き、多賀城から⁽¹²⁾ _____ を移転

③803年、⁽¹³⁾ _____ を築城

◇(10) …蝦夷平定の総指揮官で、平定目的に臨時政府を展開可能

◇(12) …蝦夷征討のための役所

◇最終的な蝦夷平定は、嵯峨天皇の御代に⁽¹⁴⁾ _____ が達成



図5 東北地方の軍事事業



図6 坂上田村麻呂

私は渡来系の氏族「東漢氏」出身！
では、東漢氏の祖は誰か？

文室の「室」の字に注意！
「屋」ではない。



図7 文室綿麻呂

清水寺の碑—阿弼流為

坂上田村麻呂は阿弼流為の器量を惜しみ、彼の助命を朝廷に嘆願した。しかし、この願いは聞き入れられず、阿弼流為は処刑された。このような経緯から、田村麻呂が創建した清水寺には阿弼流為の碑が置かれる。正確には、もう一人別の者の碑でもあるが、その者は不人気なのか教科書にさえ登場しない。



●2大事業の中止

805年、桓武天皇は⁽¹⁵⁾ _____ (式家) と⁽¹⁶⁾ _____ に、
良い政治（徳政）とは何かを議論させた。

→(15) は「天下の苦む所は、⁽¹⁸⁾ _____ なり」と、
2大事業中止を主張した。

→(16) は造営の責任者であり、中止に反対した。

⇒桓武は(15) の意見を採用し、2大事業を中止した。

◇この議論を徳政論争と呼称

◇軍事は後に方針が変更され、811年に文室綿麻呂が蝦夷平定



図8 藤原緒嗣

図9 菅野真道